

20190802関西教育ICT展  
学びの基礎スキルを考える

## 探究的な学びの実践例



大阪私学教育情報化研究会事務局  
アサンプション国際中学校高等学校  
社会科・情報科・探究科 岡本 弘之

## 1. 本校の探究科(週1時間) カリキュラムデザイン

GOAL

・高3で国際問題について卒業論文を書く

国際問題の知識  
(SDGs)



書くためのスキル  
(アカデミックスキル)

知識を得る  
課題を考える  
情報を集める  
情報を整理する  
まとめる  
発表する

## 探究的な学びとは？(黒上 2016)

図1 探究的な学習における学習の進め方



1 課題の設定	現状と目標とのギャップを捉え、課題意識を持つ、課題点を見いだす。
2 情報の収集	必要な情報を取り出したり、収集したりする。設定された課題に対し、解決プロセスを決定し、必要な情報は何かを考えたり、情報収集を行ったりする。
3 整理・分析	問題解決を見通して情報を整理する。多様な手法で収集した情報を構造化・可視化し、多様な視点から分析する。
4 まとめの表現	結論・主張の伝え方を吟味し、他者に伝えたり、議論したりする。
5 振り返り・考えの更新	まとめ表現したもの(成果)について、グループ・各自で何ができて、何ができていないかを把握するとともに、その間のプロセスについても検証し、次に向けて新たな課題を生み出す。

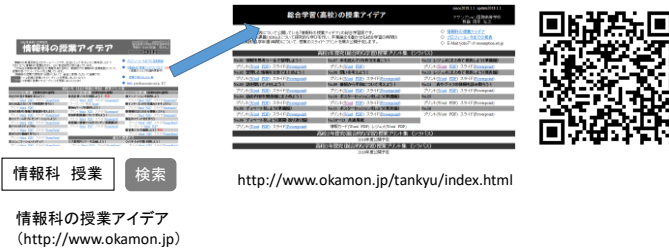
## ※目標としたアカデミックスキル

知識を得る	講演 映像 本・Web 他者の考え
課題を考える	質問 論題・仮説の立て方
情報を収集	図書館の本 インターネット 問い合わせ インタビュー アンケート
情報を整理	イメージマップ プレーンストーミング 思考ツール 付箋・KJ法 マッピング
まとめる	模造紙 レポート 作文・論文 新聞 グラフ・表
発表する	スピーチ プレゼンテーション デイバート ポスターセッション パネルディスカッション

これらの活動を意識して各授業のデザインをする

## 授業概要についてはプリント公開中

- 情報科の授業アイデア(<http://www.okamon.jp>)内の「総合学習の授業アイデア」のページへ



情報科 授業 検索

情報科の授業アイデア  
(<http://www.okamon.jp>)

<http://www.okamon.jp/tankyu/index.html>

## 2. 授業デザインの工夫

- 個人 → 集団 → 個人 の流れで深く学ぶ  
(例)話し合う=個人で準備→交換→まとめる  
(例)発表=自分で発表→相互評価→振り返る
- 学びのしかけを作る  
(例)意見を(書く)言うためにテキストを読む・調べる
- 生徒同士の学びの共有の中で学びを作る  
(例)書き方・まとめ方の上手な例を紹介  
(例)お互いの発表を見聞きする中で知識も増やす

### 従来型



先生からの学び  
(INPUT中心)

### 探究



発表するために学ぶ  
友人の発表から学ぶ  
やり取りで深める  
(OUTPUT中心)

## 3. 成果と課題

- 授業デザインの転換
  - 「教える」から「学びの場を作る」へ
  - 個人→集団→個人 の流れ
- 教科横断的な学びがよい
  - 各教科の学びにつながるスキル、各教科での知識
- 生徒はとにかく考える・書く・話し合う
  - 話し合いの中で思わぬ発見も
- 教え込むより教師のスキル必要
  - 生徒がのってこない授業は成立しない!
- 評価が大変
  - ルーブリックで細かく評価するしかない
  - 評価がうまくいくとモチベーションアップに

